

CONTENTS

- 2 遊んで学ぶ自然教室 親子エコくらぶ
「石窯でちんすこうを作ろう」
- 4 県政フラッシュ
- 特集1
6 「美ら島沖縄総体2010」開催に向けて
- 特集2
8 沖縄21世紀ビジョン
- 特集3
10 デートDVってなんだろう
- 12 守りたい自然 ～おきなわの彩鳥(いろどり)～
カムムリワシ
- 14 仕事の現場ウォッチング
リハビリテーション医療・福祉のシゴト
(作業療法士)
- 16 県のうごき1
離島フェア2009
- 17 県のうごき2
自主財源の確保に向けて
- 18 情報ひろば お知らせ
- 20 輝け! わした島の未来「沖縄元気プロジェクト」
恩納村

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」について

*

沖縄県広報誌「美ら島沖縄」は、県の施策や情報をわかりやすく県民のみならずお伝えする冊子です。公共機関や学校、銀行、病院など多くの方が利用する施設でご覧になることができるほか、沖縄ファミリーマートの店舗で無料配布しています。

本号とバックナンバーは県広報誌ホームページでご覧になれます。

沖縄県知事公室広報課

TEL.098-866-2020

http://www.pref.okinawa.jp/churahome/

遊んで学ぶ自然教室



11月のテーマ★「石窯でちんすこうを作ろう」

身近にある地元の素材を使って昔ながらの遊びに挑戦する「うちななく流エゴ」。お日様や風を感じて、親子で一緒に遊びながら沖縄の豊かな自然を再発見してみよう!

監修/NPO法人沖縄ホールアース研究所

石窯に火をおこそう!

沖縄の銘菓「ちんすこう」作りにはチャレンジするのは、八幡悠馬くん(小一)と花香ちゃん(五感親子)です。

先生は、子どもたちが火を扱うことを通して学ぶ場のひとつとして石窯を思いつき、子どもたちと一緒にレンガや琉球石灰岩を積み上げて石窯を作りました。子どもたちは試行錯誤しながらたき火を燃やし続け、石窯で上手にちんすこうやパン、ピ



思いっきり息を吹くと、炎がさらに大きくなったよ



おいしくできたかな?

ちんすこうを作ろう!

◇材料◇

1人分(約10個)

- 砂糖 15g
- ラード 20g
- 小麦粉 55g



1 砂糖とラードをよく混ぜた後、振るった小麦粉を入れてさらに混ぜる。



2 厚さ5mmくらいの食べやすい大きさにまとめて形をつくる。



3 180度以上に温めた石窯で約30分焼く。



4 おいしいちんすこうが完成!



石窯から真っ赤な炭を取り出す。 ヤケドしないように気をつけてね

ザなどを焼いているそうです。では早速「石窯に火をおこしましょう。丸めた新聞紙の上に細い枝をのせて火をつけ、枝に火が移ったら少しずつ太い枝や廃材を入れます。よみたん自然学校では、近くの三線工房から余った廃材を譲ってもらい、新としてリサイクル利用しています。竹筒で息を吹きかけてさらに火を大きく

くし、このまま約一時間置いて、石窯内が一八〇度以上になるまで待ちます。ちんすこうは、何でできている? 「ちんすこうの始まりは琉球王朝時代に中国から伝わった蒸しカステラの、チーロンコウ。明治四十一年に初めてそれをレンガ窯で焼き、今のような焼き菓子に

今月の先生 「よみたん自然学校」代表 小倉 宏樹さん



大学在学中に経験したキャンプカウンセラーをきっかけに、野外教育に関心を持つ。2004年、自然や人との関わりを通して、共に学びあい育ちあう「よみたん自然学校」を開校。
TEL.:098-958-7767
URL: http://www.geocities.jp/yomi_ns/



ちんすこうの名前の由来は何か?

「焼けたかな?」先生が石窯の蓋を開けると、香ばしい香りが漂ってきました。「焼けたかな?」先生が石窯の蓋を開けると、香ばしい香りが漂ってきました。材料は、砂糖、ラード、小麦粉の三つだけ。まず砂糖とラードをボールに入れてよく混ぜ、振るった小麦粉を入れてさらに混ぜます。次に食べやすい大きさにまとめていきますが、生地がパサパサしているのですぐ崩れてしまいました。軽く握ると、手の温かさで少しラードが溶けてまとまりやすいですよ!という先生のアドバイスを聞きながら、悪戦苦闘しているお母さんと花香ちゃん。その側で、まるで粘土遊びのように生地をまとめている悠馬くんです。石窯の温度が上がったら、中から炭になった薪を取り出します。この余熱が天然のオーブンになり、ちんすこうを焼くことができます。取り出した炭は、魚や肉を焼くにも使えるので、捨てずに取っておきます。

高校生・大学生によるエコ活動発表コンテスト 「エコプレ2009 in おきなわ」

開催場所: 11月14日(日) 13時~18時
開催場所: 那覇市ぶんかテンプス館

お問い合わせ: NPO法人沖縄ホールアース研究所
TEL.: 098-862-3828
E-mail: okinawa@wens.gr.jp